

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
HULFT 事業部

Excel アダプタで開始条件に指定した文字列に該当しないセルから 処理を開始する問題について

Excel アダプタの「シートから読み取り処理」および「書き込み処理」で、開始条件に指定した文字列に該当しないセルから読み取りおよび書き込みを開始する問題があることが判明しました。

本件に関しまして、詳細情報をご案内いたします。

ご利用のお客様は、下記内容についてご確認とご対応をお願いいたします。

－記－

1. 対象製品及びバージョン

- DataSpider Servista Advanced Server Package 2.4.0 ～ 4.1 SP5
- DataSpider Servista Basic Server Package 2.4.0 ～ 4.1 SP5
- DataSpider Servista Select 2.4.3 ～ 4.1 SP5
- DataSpider Cloud 1.2
- DataSpider for Tableau 4.0 SP1
- DataSpider Mini for Excel 4.0 SP1
- DataSpider Servista with Software Protection 4.0 SP1 ～ 4.1 SP1

2. 影響範囲

- Excel アダプタ
 - シートから読み取り処理
 - 書き込み処理

3. 事象

(1) シートから読み取り処理

発生条件に該当した場合、開始条件に指定した文字列にマッチしているセルとは別のセルを開始位置として値の読み取りを開始します。

(2) 書き込み処理

発生条件に該当した場合、開始条件に指定した文字列にマッチしているセルとは別のセルを開始位置として値の書き込みを開始します。

4. 発生条件

以下の処理ごとの条件と、共通の条件を満たして処理を実行した場合に発生します。

1. 処理ごとの条件

(1) シートから読み取り処理

[開始・終了条件]タブで、[読み取り開始条件を指定]にチェックをつけ、[開始条件]に[指定した文字列にマッチしたセルから開始]を選択している。

(2) 書き込み処理

[書き込み設定]タブで、[書き込み位置を指定]にチェックをつけ、[書き込みを開始するセルの指定条件]に[開始セルの値を指定]を選択している。

2. 共通の条件

- 読み取りまたは書き込みの対象に Excel ブック (拡張子が「.xlsx」および「.xlsm」のブック) を指定している。
- Excel ブックの内部データが特定の状態 (※) になっている。
 - ※ 内部データの状態に依存するため、条件を満たしている Excel ブックでは毎回事象が発生します。
 - ※ 内部データの状態は Excel アプリケーションでは表示されません。このため、Excel アプリケーションから事象が発生する Excel ブックを特定することはできません。

5. 回避策

回避策はありません。

6. 今後の対応

本修正を含む DataSpider Servista 4.1 SP6 を 2019 年 1 月 7 日にリリースいたしました。
myHULFT よりダウンロードが可能です。

DataSpider Cloud については、修正パッチのリリーススケジュールを検討中です。

以上

【改訂履歴】

2018年10月17日	初版作成
2018年10月18日	4. 発生条件の項目名を英語表記から日本語表記へ修正
2018年11月21日	<ul style="list-style-type: none">・「書き込み処理」でも事象が発生することを以下の箇所へ追記<ul style="list-style-type: none">・ 告知文書の表題・ 2. 影響範囲・ 3. 事象・ 4. 発生条件(※)<ul style="list-style-type: none">※ 「シートから読み取り処理」の発生条件の内容については改版前と同一となっております。・ DataSpider Servista 以外の製品について以下の箇所へ追記<ul style="list-style-type: none">・ 1. 対象製品及びバージョン・ 6. 今後の対応
2019年1月9日	以下の箇所にサービスパックのリリース情報を記載 <ul style="list-style-type: none">・ 6. 今後の対応